

私は家や教会の周囲を散歩するのが日課で、まだ昼間は暑いですから、なるべく朝に歩くように心がけています。そのようにウォーキングする人たちは同じことを考えているわけですので、その朝の時間帯には多くの人たちとすれ違いますが、それにしても以前はこんなに多くの人々が外を歩いているということはなかったと思うのですが、この3月以降はとて多くの人々がウォーキングをしていると感じます。きっとそれまではスポーツジムに通っていた人たちだったのかな、スポーツジムが閉鎖になってしまったから外を歩くようにしているのかな、と勝手に思っています。

外を歩いていても、向こう側から誰かが歩いてきた時は、なるべく距離を取ってすれ違うようにしています。誰もがそれをしていきますので、今の状況ではそれがお互い暗黙の了解事ということなのでしょう。すれ違う時は、なるべく私が道路側に出るようにしてよけるようにしますが、時折はその私に手を上げて挨拶してくれる人、ニコっとしてくれる人、「Thank you!」と声をかけてくれる人もいます。こんな時だから、特にそのようなお互いのちょっとした気遣いや温かい気持ちは嬉しいものです。ほんの少しの優しさを、日々の中に加えたいものです。

「友人の優しさは自分の考えにまさる。」箴言 27:9 【新共同訳】

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2020年9月6日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

